

平成26年度第2回契約監視委員会

【議事要旨】

平成27年2月

独立行政法人中小企業基盤整備機構

- I. 日時 平成27年2月2日(月) 14:00~16:00
- II. 場所 独立行政法人中小企業基盤整備機構 第一役員会議室
- III. 出席者 (委員) 吉野委員長、内田(海)委員、内田(清)委員、
中本委員、大槻委員
(機構) 増山理事、山城理事、他

【議事概要】

1. 開会挨拶(山城理事)
2. 中小企業の受注機会の確保について(増山理事)
- ・官公需についての中小企業者の確保に関する法律等の一部改正について説明。

主な意見
・官公需法の改正に伴う創業間もない企業への受注機会の確保等の対応は、今までの契約業務の適正化の推進に新たな要素が加わることとなると思われるので、具体的対応については、契約監視委員会に対しても丁寧な説明をするようにして頂きたい。

3. 報告事項(監査統括室)

- (1) 平成26年度上半期(4月~9月)契約概況等について
- ・前回の契約監視委員会の意見等に対する検討・対応状況及び平成26年度上半期(4月~9月)の契約概要について説明。

主な意見
・委員了承。

(2) 審議案件の概要について

- ・今回の審議対象期間(平成26年度上半期)の契約案件(143件)のうち一者応札・応募となった13件から、各委員の評価により選出した上位5件の案件について、点検・審議した。
※審議概要は別紙を参照。

(3) 平成26年度上半期における公益法人に対する支出について

- ・該当なし。

—以上—

○個別案件の審議概要

【「共済業務に係るデータエントリー（オンライン）業務」】
主な意見
・入力オペレーターの処理能力に関し、特定の資格に限定する等入札参加要件を狭めることなく、短時間で正確な入力を行うこと等の業務品質の確保を可能とする調達方式について、引き続き検討してもらいたい。

【「専門職員の人材あっせん型募集業務」】
主な意見
・民間の人材あっせん事業者を有効に活用するという観点から、入札参加予定者にわかりやすい事業スキームを検討し、実施することが必要。

【「経営者保証ガイドラインセミナー・相談会」開催に係る業務請負】
主な意見
・全国100カ所でセミナーを実施することで事業者が限定されるということであれば、契約管理の煩雑さと競争性の確保のバランスを踏まえ、実施地域の分割や企画業務と運営業務の分割等の見直しも検討することが必要。

【中小企業基盤整備機構近畿本部広報関連支援業務】
主な意見
・業務の範囲や業務水準を踏まえると、現在の請負方式ではなく、専門性を持った者を嘱託等の形態で直接雇用する等の方式の変更が妥当と考える。

【中小企業基盤整備機構近畿本部に係る労働者派遣】
主な意見
・地域本部における労働者派遣、自動車運行管理業務の調達に一者応札案件が増えてきている。本部調達部門においては要因を詳細分析し、地域本部に対し地域の状況を踏まえ、こうした調達案件についての公募等の方策、留意点等についての情報提供を積極的に行うことが必要。